

セイタカアワダチソウ (背高泡立ち草)

名前の意味：セイタカは高くのびる茎から。泡立ちは、細かい花があつまっているところを泡にたとえた。

分類：双子葉類、キク科、アキノキリンソウ属

(キク科の栽培植物：ヒマワリ、フキ、レタス、ゴボウ)

好きな場所：日当たりのよい道ばた、空き地

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：北米

特徴：密につくざらざらした葉、円錐形の黄色い小さな花がぎっしりと集まっている。

種子の運ばれかた：風に飛ばされる

花弁の数：合弁、5枚

花の時期：10—11月

食べ方：食べられない

見分け方：アキノキリンソウとは花が小さいこと、背が高くなること、空き地に生えることで区別できる。アキノキリンソウはあまり人のはいっていないところに生える。

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★

総合難易度 ★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)